



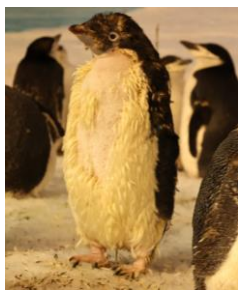
換羽中のジェンツーペンギン

飼育係は掃除がまあ大変!

実は命がけ!?

ペンギンたちの換羽事情について

年に1回の衣替えスタート
2月に入りジェンツー、ヒゲ、アデリーの3種は繁殖シーズンがひと段落し、続いて古い羽毛から新しい羽毛に生え変わる換羽シーズンが始まった。水槽のあちらこちらでボサボサのユニークなペンギンたちを見る事ができるのはこの時期ならでは。2週間程度かけて新しい羽毛に生え変わっていくという。



鳥類は羽毛が太陽や風雨にさらされて傷んだりするため、羽毛を新しいものに交換する。それが換羽だ。鳥類であるペンギンも換羽することによって防水や保温などの役目を果たしている。換羽中は海に入ることができないため、餌を採りに行くことができず絶食状態となる。その状況下で新しい羽毛に衣替えをする必要があるため、換羽前にたくさん餌を食べ、換羽に向けて脂肪を蓄え体重を増やす。換羽が始まるとエネルギーの消費を極力抑えるために陸上でじっとしていることが多い。換羽中は蓄えた脂肪がどんどん消費されて体重は減少する。換羽を乗り切った後の脂肪を事前に蓄えることができず命を落とすペンギンも。

ペンギン換羽講座

<その他おまけ情報>
今回ご紹介した3種のペンギン(アデリーペンギン属)は尾羽が長いことが特徴。換羽で尾羽も生え変わるので、担当の飼育係は拾った尾羽で羽ペンを作ってみたとか。実際に書いてみた!



担当飼育係の声
当館のジェンツー、ヒゲ、アデリーは毎年1月下旬から2月頃にかけて換羽が始まる。ちなみにエンペラーだ時期が違い、12月から1月頃に換羽が行われる。換羽中は膨大な量の羽毛が抜け落ちるので毎日の掃除が非常に大変。抜け落ちた羽毛の回収を怠ると排水が詰まると大変なことがある。そして換羽でプールに入らないペンギンたちの臭いが凄い。水族館で臭い飼育係がいたらペンギン担当かも!?